



# まちのできごと

11/  
16

## 建築のお仕事体験 in 雄武 建築の仕事っておもしろい

建築士の仕事をもっと知つてもらおうと、風の子児童センターで建築のお仕事体験が行われました。一般社団法人北海道建築士会別支部事務局の主催。小学生約60人が参加し、おもちゃのブロックでまちづくりやストローの柱で建物の構造を考えるなど、建築について遊びを交えて体験することで建築士への理解を深めました。最後に「こども建築士免許証明書」が発行され、たくさんの子ども建築士が誕生していました。



↑ブロックでまちをつくる子どもたち

↓切り絵の細かな作業を体験する受講生



## 12/ 10 第6回生きがい大学・閉級式 細かな作業に苦戦

本年度最後となる高齢者学級「生きがい大学」の学習会が町民センターで行われました。

劇団風の子東北に所属する澤田修氏を講師に招き、紙芝居や手品、切り絵などが披露されました。その後、実際に受講生が切り絵に挑戦。細かな作業に苦戦しながらも「パンダ」や「龍」の切り絵を完成させました。講座の修了後には閉級式が行われ、豊田教育長から参加した受講生に修了証書が手渡されました。

↓トナカイが引くそりに乗り、ござげんな園児たち



## 12/ 20 若草保育所クリスマス会 本物のトナカイに興奮

若草保育所で一足早いクリスマス会が開かれました。

保育所職員がピアノとフルート、サクソホンで「きよしこの夜」を演奏する中、年長組の園児たちがキャンドルを持って入場しました。その後、クリスマスの歌を歌ったり、フォークダンスで楽しんだりしているところへサンタクロースが登場。園児たちの歓声が響き渡る中、1人ひとりにプレゼントが手渡されました。また、園庭には幌延町からやってきた本物のトナカイも登場。年長組の園児たちはトナカイが引くそりに乗せてもらい、目を輝かせながら「ありがとう」と元気な声でお礼を伝えていました。

11/  
16

## 町民大学「料理教室」 本格的な料理を学ぶ

ホテル日の出岬のレストラン「藍」のシェフを講師に招き、町民センターで11月9日と16日の2日間、「町民大学「料理教室」」が開かれました。

16日は、中華のシェフ佐藤康治さんが講師となり、参加者16人が雄武産のサケを使用した「サケのチリソース煮込み」に挑戦。シェフから本格的な調理のコツを学んでいました。完成後は参加者全員で試食しながら、シェフとともに交流を深めていました。



↑佐藤シェフに指示を受けながら調理を行う参加者

↓思い思いに手形を押す子どもたち



## 12/ 7 手形アートで巨大クリスマスツリーを作ろう 見事なアート作品が完成

クリスマスを間近に控え、手形アートによるクリスマスツリー作りが図書館「雄図びあ」で行われました。

この日会場に訪れた25人の子どもたちは、職員から説明を受けた後、手に緑色の絵の具を付け、三角形のみが下書きされた模造紙へ、葉に見立てた手形を思い思いに押し付けていました。たて2メートル・よこ1.5メートルの、たくさんの手形で完成したクリスマスツリーを見て、子どもたちは歓声が上がっていました。

11/  
23

## ルンルンクッキング おいしくできたかな？

児童センターでルンルンクッキングが行われ、小学1年生から4年生までの34人が参加し、カレーライス作りを満喫しました。子どもたちは4班に分かれ、じゃがいもや玉ねぎ、にんじんなどの皮むきや包丁を使って適当な大きさに切る作業を分担。班ごとにチーズやえびなどの具材をチョイスしながら、大きな鍋で丁寧に煮込みました。完成後は全員で舌鼓。「おいしい」の声が響いていました。



↑完成したカレーライスを容器に盛り付ける子どもたち

↓啓発グッズを手渡しながらパトロールを行う石井町長



## 12/ 19 岁末警戒パトロール 繁華街へ防犯呼び掛け

町交通安全推進委員会（会長：石井町長）などの共催による歳末警戒パトロールが行われました。

同委員会委員のほか、興部警察署員、暴力追放運動推進協議会員など25人が参加し、地域交流センターで出動式を行った後、5班に分かれてパトロールを実施。営業中の町内飲食店に立ち寄り、啓発グッズを手渡しながら飲酒運転の根絶や暴力追放などへの協力を呼び掛けていました。